

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
東区	健康と敬老パスを結びつけるのはやめてほしい。別物。雪のない都市の浜松のパーセンテージを出されてもなるほどとは思えない。他都市はこのパスは廃止されている所があると話していたが、そこはその後どの様にしたのかはないのではないかと感じる。56.8%の人が使っていないと数字でごまかそうとするのではなくその中には使おうと思っても身体などの理由で敬老パスは使えない方が沢山含まれている。説明のチラシを見ていると高齢者を下に見ているのだと思っている。皆さんのことを思ってというパフォーマンスではなくなんとかしたいと話したいのではないかと。敬愛している人をこのような真冬に集めることはしないでほしい。病院に通うのが精一杯の人はポイントが貯めれずに実費ということですね。
東区	健康寿命延伸と敬老パスは別。それぞれとして考えてもらいたい。高齢化社会で市の予算をどこか削らなければならないので予算削減という考えがまずある。それを隠すために、健康寿命だのポイントだの言っていると思う。
東区	料金の負担多少増額してでも利用したい。出ることによって店も潤うと思う。
東区	今回の提案は誰が検討したのか。弱者に対する攻撃。若者の為と言ってるが、それは政治の責任ではないか。年を取った人は今まで一生懸命働いて子育てしてきた。札幌市はそんなに赤字なのか。絶対反対。ここに参加できない人の代表として来てる！！怒りがこみ上げてくる！！カメラは入れず自由に発言させてほしい。
東区	これまでのパスは継続してほしい。私は20年間児童会館でボランティアしている。子供の輝く笑顔に惹かれてやめられない。パスは必要。冬の間1000人以上の人が雪道で救急車を呼んでいる札幌で歩けというのは逆行している。
東区	予算が無いから、年寄りの予算を減らしたと言うのがみえの説明会。納得できない。札幌市に多くの税金を支払ってきてやっと様々な恩恵にあえると思っていたにこの仕打ちはあんまりだ。最悪。
東区	地域にお話しの出会いがないので、敬老パスで街の有料施設まで行っている。二万だと足りない。ハイヤーを使ったらすぐ減る。
東区	難しいことは分からない。今の制度を継続していただければありがたいです。再検討をお願いします。
東区	敬老パスは必要だと思うが、半分くらいしか使用していない。足が悪くタクシー券が必要。長生きはしたくないと思っている。
東区	今のままで良い。開催場所について 館内アナウンスや周りの音がする場所で、高齢者の多い説明会は適切ではない。健康を促することと、交通費補助は分けて考えるべき。変更によって使う人が増える気がしない。仕事柄、高齢者にスマホやオンライン通話をレクチャーする機会があるが、使いこなすのは簡単ではない。アプリは現実的ではない。人と接する場に行くためには交通費以外の出費もあるので経済的にどうなのか。JRもタクシーも使えるのは良いが2万では足りないと思う。
東区	財源を減らす事と、高齢者切捨ても政策である。オリパラ招致のために使った財源などいくらでも出しているのではないかと。若者と比較されているが、若者政策はないのでは。具体的な若者政策を示すべき。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
東区	<p>別紙より、1/27日のアリオでの本件に係る意見交換会は大変痛み入っております。さて、今般の札幌市敬老優待乗車証の規則の改正の件について、少し私見を申したい。</p> <p>まず、前提として規則第1条にある「敬う」心と「甘やかす」ことを本制度発足以来約50年間混同されてきたのではないかと。言うまでもなく、本制度は規則第4条を根拠に札幌市に住民登録があり、満70歳以上の市民を対象として無条件で「利用者負担金納付書」を送付して「健康寿命延伸」を主趣とされ、在宅高齢者の生きがい対策の一貫とされている。結果、納付書を送付された高齢者のうち約57%の人が年間に一度も本制度を利用していない事をおおきな理由（財政圧迫）に今回の制度正案を発表している。パネル展を拝見させてもらったが、データの実態調査は、2017年の実態と2018年8月に調査しており、今回の制度一部見直しの実施は、2025年から公表されている。この間の年数は8年間になる。古来、10年に一昔前と言われてきたが、現下、社会の情勢の変化の高速化、多様化していることを考え合わせると、発表されている各データが古いものといっても過言ではないと感じる。本制度発足当時の対象者の割合は3%だったが、現在は約7.5倍となっていてその間有料化、負担割合の引き下げなど数字の改正があったが、7万円上限は保有されていても、根本的な見直しはされず、当初は絶えず配慮しなければならない財政圧迫などの現状や、問題点、改正案などの検討を、その都度先送りにし、小手先だけの手直しをしてきた結果が招いた失政と思う。今回の改正案には2万円の利用者負担額がありきでどれの肉付けとして57%の未チャージ者がいることを挙げ、35億の財政圧迫を付け加えている。さらに枝葉として、毎年の多額の支出増や、ほかの実態調査の数字で構成されていてその結果の果実の部分（スマホに専用アプリを設けて歩数計のトータルによるポイント付与やQRコードによる人とのふれあいのポイント化等）には、未確定要素が多くて発表されている数値を私は納得できない。会場で頂いたパンフレットでは2022年度の7万円チャージ者は4.2%とされているが、市が発表している実績表による私のスマホには2022年度も7万円チャージ者は23.8%となっている。一方では4.2%、スマホでは23.8%でこの差異は何を意味しているのか。現代の70～75歳の人々はまだまだ元気で多くの人は何なんらかの仕事をしている。自動車を利用することが多く、敬老パス制度を必要としない人が多く未チャージ者の57%の中に含まれると思う。観点を変えてみると、札幌市は全国の大都市の中でも唯一積雪寒冷地であることか事実から逃れられない宿命を背負っていて、市民が自転車を利用できない期間も約5カ月あり、他の都市の市民に比べてより長期間に渡り、公共交通機関を頼りにしなければならずこの点を納得してもらえれば経路パスは非常に重要な地位を占めているものと理解してもらえるだろうか？札幌市の考えでは本制度は福祉行政の一貫として位置付けられている。そこで他の福祉行政（障害、老人、介護子育て、保護）を利用して恩恵に与る場合には、制度利用希望者（代理人を含む）が事前にその旨を申請することが義務づけられている。経路パス制度も規則第5条で同じく申請することを規定している。しかし実態は条件が整っているすべての高齢者に無申請、無差別に利用者負担金納付書を送付している。これには約57%の未チャージ者も含まれていることを意味していて納付書の作成経費や郵送経費を大きく押し上げている一因と推察する。これら規則制度維持の経費を減ずることが、待ったなしに必要とされている現状だと思う。長々と申したが、私の改革案としては、第一案 利用者負担金納付書の送付方法を変更する。他の福祉制度と同様に本制度の利用を希望する高齢者には自ら申請書に記入し申請する。申請書用紙は、各区役所、まちづくりセンター、社協、郵便局、必要であればコンビニなどに記帳台などを設置するなど。第二案 行政側と制度利用者側、双方の痛み分け今回の</p>

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
	<p>改正案の利用限度額2万円を5万円にしてもいい利用者側も現行1万7千円の自己負担を2万円に増額し、現行負担割合24、28%を40%に引き上げる。第三案 本制度利用者の年齢引き上げ。公的年金が65歳に引き上げられた例に習って、制度利用者の年齢を将来的には75歳へと順に引き上げてゆくことも検討してほしい。第四案 免許返納者の優遇措置、内容的は一部分、第一案～三案と重複するが、昨今の世論をみて、本案該当者は各まちづくりセンターへ運転履歴証明書の写しを自主的に返納させて、全市的にデータ化し、本制度運用ポイント付与に優位性を与える。第五案 利用者負担金支払額の変更。現行支払方法は最初に1万円で順次7回に分けて1,7000円となっている。改正後は負担額が2万なる訳なので、$3千 \times 4回 = 1,2000円$、残りは$4千 \times 2回 = 2万円$という事である。結びに今般の本制度改正に関して実施側の行政当局と、利用する側の高齢者の立場が180度相反することから、真の解決方法に至るまでには、本制度が持っている諸問題を先送りしてきたこと、同じくらいの時間を要するとの感慨を持っている。本制度が市内で高齢者期を迎える次の世代また、その先の世代と継承されていくことを切望している併せて、関係者各位の活躍を期待している。</p>
東区	<p>低所得者の方々はほんとに大変。74歳、仕事をしているが生活の為、ガソリン高い為、やっとバスに乗り始めた。突然の今の話には驚いた。皆買い物でも病院でも私の近所の方は一生懸命歩いている（冬は大変）70歳で敬老パスを使い出して年と共にだんだん減ってきている。私はこれからやっと使えると思っているし、アプリとかダウンロードとか私にはよくわからない。スマホを持っていてもなかなか使いきれずにいる。年をとるとはそういう事。皆が頑張っても年はとる。分かりやすいシンプルな制度にしてほしい。誰もが年を取る。今まで元気でも70過ぎて色々でてくる。</p>
東区	<p>市の方はよくことばとして遠くまでバスを乗ってる方と言っているが7万円を使用してる私は、老人センター、病院、買い物で、このパスで何が遊びに使用できるのか。近くにスーパー、病院がなく命と生きがいの為使用してる。チャージ金額を高くして良いので今まで通りにしてほしい。生きていく為のパスである。</p>
東区	<p>健康寿命延伸検討委員会は何名でどう構成されていて、そのうち何名が敬老パスと健康パスのリンクに賛同しているのか。敬老パスと健康パスはその主眼が違っているの、リンクされるべきではないと思う。ポイントが流行っているが、魏行政は乗ってはいけないと思う。市の考えてる健康パスは費用やはん雑を考えると取り入れるべきではない。高齢者施策はシンプルイズベストで進めるべき。例えば千円の負担で2万円の敬老パスにするなど保健福祉事業費の内訳や敬老パスの予算執行率などの情報開示をするべき。</p>
東区	<p>50年前に作った経路バスの精神は絶対忘れないでほしい。市内の公共交通を利用することは移動するだけではない。人との繋がりを広げる染めることもできる。団塊の世代が多くなりすぎたから縮小するなんておかしい。</p>
東区	<p>敬老パスを使っている。夫が2年目に亡くなり長い事病院に通う事になると思い3万円購入。コロナで敬老パスを使っていなかったけど、今街に気分転換に行っている。敬老パスはタクシー病院に行くときも使えてたら良い。</p>

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
東区	今、出されている案には反対。本当にお年寄りの事を考えてくれるのであれば今の敬老パスを使用してほしい。私は今は5カ所の病院に通っている。バスや地下鉄を使わないと動きがとれない。年金だけの暮らしではそのつどタクシーを使うという訳にはいかない。食べるものも家の暖房も毎日我慢の生活の中で敬老パスには大変助けられている。この制度はどうかこのまま使用出来るようにしてほしい。札幌市のやり方は年よりは早く死ぬといってるように感じられ本当に不快。
東区	70歳～のパス利用を75歳からにしてはまた、年金受け取りを参考にして少ない方にパスを出す。
東区	負担額、チャージ額を下げてもいいから現状の形をのこしてほしい。健康寿命と敬老パスは個別のものだ。一緒に考えるのがおかしい。敬老パスの発展とは言い難い。監礼社会につながるものだ。
東区	敬老パス助かっている。ひざが悪いので長い距離は歩けないがバス停までは歩ける。バスを利用して病院へ行ったり、買い物に行っている。車も運転するが敬老パスを使えると返納しようとする。歩いてポイントを貯めるにはつらい。タクシーが使えるのは良い。町内会の活動などのポイントはどのような形になるのか。ポイントをつける器械がない店はどうする？
東区	今まで通り続けてほしい。
東区	健康寿命とは切り離して今の制度を続けてほしい。敬老パスのままで良い。
東区	チャージ額内訳で56.8%の人がチャージしていない（使っていない）というのは驚き。ただ対象者割合、チャージ額ともに令和4年度はコロナの時だから、利用が減っており実態を正確につかんでいないのではないかと。敬老パスの交付を受けてない理由で一番多いのが身体的な事情から利用できないという事。このような人たちこそ交通費助成が求められるのではないかと。（障害者への交通助成があるのは知っている。）
東区	健康寿命延伸というが利用できる人が健康で社会参加できポイントを稼ぐために歩ける人しかパスの恩恵を受けられないことになるのでは。敬老パスがあるから少しの負担で公共交通を利用できるのになくれば外に出かけられない。逆に不健康になり家に閉じこもりになってしまう。今、健康でない人、収入が低い人を切り捨てすることになる。絶対に困る。
東区	今の敬老パス問題は使う人が少ない、不平等という事か・・・健康増進の為の方法をパスをつなげるのはおかしい。7万といっても今全てに7万くれているわけではなくその人により自己負担してるし、タクシーなど使えればもっと有効につかえるはず。スマホ、アプリわからない。
東区	敬老パスの利用は今まで通りが良い。歩け、人と合うという話は綺麗ごとばかりでない。家族の病院に面会に行ったり。今の時代はあまりに機械に頼っている。なぜ老人に難しいことをさせるのか。そしてかたや、歩け、ポイントをつけるそんな不自由なことはない。
東区	今、実際に使用してる高齢者の方々の意見をしっかりと聞いてほしい。70代の時、大病した時は通院に使えて良かった、80代健康になってプール通い出来るようになって使っているありがたく助かっていると思っている。これが私が聞いた方々の声。私の母88歳で亡くなったが70代の時からデイサービスに通っていた。とても皆さんに良くしてもらい長生きできたが、タクシーは使っていたが、バスは使わず通院していたので経路パス使わなかった。使いやすい敬老パスにしてほしい。うやまう形で人生頑張ってる働き税金を払っていた市民のための制度にしてほしいと願っている。市長のオリンピック招致の無駄遣いのことは何も言わず、今回これが出てきているのは不快。
東区	敬老パス制度では大変有難く利用させてもらっている。さて、私なりの意見だが1.高齢者なる程利用頻度下がる理由について担当者は再考してほしい。2社会活動におけるポイント付与とあるが、活動ポイントの付与についての範囲が広すぎて不公平感が絶対にでると思う。3全国で制度を採用している都道府県で廃止になっているところもあると思う。その原因をよく調べ検討してほしい。以上。

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
東区	この度の意見交換会で沢山のお話を伺ったが、意見が見直されるとは思えない。限度額2万円は決定されている様ですが他の方と同じく3万円に変更されることを切に願う。低所得者の方々も含めどうか見直しをお願いしたい。今頃の利用に感謝して限度額の変更を検討してほしい。
東区	回答が分りづらい、納得できないので同じような質問がでると思う。健康寿命延伸が本当の目的ならこの制度はおかしいと思う。この制度では高齢者が元気にいる為に外に出る機会が減ると思う。高齢者が出かける事で買い物や食事など経済にも貢献していると思う。市の財政削減の為なら、もっとわかりやすく同意できるものにしたほうが良い。スマホを使ってるの制度はかなり困難だと分かったと思う。今の制度の継続を求める。ショッピングモールでの開催は行きずらく良くない。
東区	方針を決めたら市民アンケートをぜひとってほしい。とくに70歳以上の人に。これほど周りの騒音のうるさい所で開催するのは本末転倒ではないか。正規の市職員はスタッフの中で半分しかいない。あとは外部の委託スタッフということで何かしら説明会をやった、というポーズの様に感じられる。特にアナウンス（司会後）は、妙に明るくそぐわない。途中でも放送案内を止めてほしい。
東区	7万から2万に切り下げるのは反対。アプリなどでチャージしなければ2万円貰えないのは反対。今まで通りカードとお金を持って郵便局でカードがチャージされるのが大切。スマホがないとチャージできないのはスマホ難民には困る。敬老パスと健康カードは切り分けて別ものにするべき。
東区	こんなものナンセンス！！むしろ今の制度でJRやタクシーを使えるように拡大した方が良いと思った。今までも思ったように歩けなくて困っている。
東区	説明時間すくなくすぎる（意見交換）
東区	アプリなどポイントだのめんどくさい事言って高齢者に使わせるための嫌がらせとしか思えない。今までの制度を継続してほしい。
東区	敬老パスと健康寿命延伸とは全く別問題と思う。
東区	この制度は是非撤回してほしい。
東区	敬老パスに健康寿命を一緒にするのは間違っている。従来通りの敬老パスが良い。本当はタクシーなども使えたら良い。
東区	なぜ敬老パスと健康が合わさらないといけないのか。市は健康増進の計画をどんどん立てて推進してほしい。パスは自由なもの。自分で必要な金額をチャージすればよい。これにあれこれいらぬ。
東区	70代になり昨年より敬老パスを使っている。パスがあるので免許返納したのに上限2万になったら車がないのでとても困る。高齢者の車の事故を考えるとパス7万円はとても重要だと思う。
東区	健康寿命を延ばすことを大切にしなければならないのであれば老人の外出制限するパスに上限を大幅に下げることが反対の作用だと思う。多くの老人の外出を外す制限だと思う。多くの認知老人を生み出すと思う。
東区	何故ポイント制にするのかその導入にあたって費用も何も今時点では分からないとのこと。この内容でポイント制にするのは反対。敬老パスのまま財政が大変なら上限金額を減らすか自己負担額を増やすか検討してほしい。実施するにあたり再度の素案説明会をしてほしい。
東区	1健康寿命の延伸については主旨は理解できるが敬老パスは別の問題ではないか。敬老パスと併用運用してはどうか。敬老パスシステムは残すべきである。2スマホのインストール方法が分からない。役所でやってくれるのか。ポイントカードは徒歩運用が分からない。3JRやタクシーが利用できるようになった場合、2万円チャージでは少なすぎる。4スマホの徒歩運用は2万歩は2日ですぐ貯まる。他人のスマホも借用、代行することも可能になる。
東区	健康寿命とは別だと思う。今まで通りにしてほしい。
東区	ポイントと言わずもっとシンプルに敬老料金としてバスだと小人料金かそれ以下にしてタクシーなどは一考を！

会場	ご意見・ご質問の概要（順不同）
東区	1健康寿命を無理に敬老パスに付け加えている。2 10区で行っている市民意見交換会はガス抜きに使われる？3 現行制度内でJR、タクシー利用すべき 以下連絡先
東区	地下鉄なら屋根の中だけど、バスの乗り降りで特に冬はスマホを出してピットするのは困難。昔はただだったが、今老人が増えてきているから仕方ないと思うが。
東区	今年70歳になるので色々な場面で使えると思っていたが、先がみえない。なぜ7万円から2万円になるのか意味が分からない。もっとよりよい方向へ行く用考えてほしい。
東区	財政が苦しいのはよく理解している。自己負担額をもう少し増加することも考えてはどうだろうか。自分を弱者と位置づける人も多いようだが、私は豊かな高齢者も多いと思うので・・・
東区	説明会の時間設定からして来にくい。広くいけんを求めているなら考慮してほしい。自主的な活動をしようとしても会場を借りるのも費用が年6千かかっている。この計画を進めるならそのような補助も考えてほしい。現パスを利用してない理由で一番多いのは身体的な無理とのことだが、ポイント制にすればそれらが参加できるのか。ポイント制にして使いやすくなるという人はどれくらいいるのか。強引に変更しようとしている感じがある。
東区	アリオの説明会場に参加できなかったが、東区役所内で、出来る日はあるか。今の住住所は北区だが、東区役所がより近い。
東区	2024年1月18日の北海道新聞の社説欄を関係者全員読んでほしい。高齢者の思いをすべて代筆しているような気がする。70歳以上の高齢者をすべて一緒にして考えるのはおかしい。年齢ごとに行動範囲も異なるし健康状態もかわる。きちんと統計をとって性格なデータを示してから市民に問いかけるべき。まずは敬老パスを必要としているのか。使用する考えはあるのか質問して回答がない場合は必要なしとみなすとしてアンケートをとってはどうか。本当に必要としている人に交付する事で無駄の削減になると思う。
東区	70歳から楽しく使わせてもらい健康維持に役立っている。個人負担額が多少多くなってもこのまま続けてほしい。
東区	もっともらしく説明しているが、要するにポイントを獲得するために高齢者は歩き回れ、市が認定する活動に参加せよ！！という事だろう。老人を敬え（敬老）とは思わないが、これでは老人を馬鹿にした（軽労）パスである。年間2万円（月1,667円）を稼ぐために高齢者は目の色を変えて歩き回れというおぞましい案である。他の政令都市でも見直しが行われているようであるがこんな馬鹿げた案を提示するという話は聞いたことがない。財源問題であるならば、自己負担額アップは当然許容できる。
東区	現状のままで！アプリなんて年取っていけばできないこと。敬老パスなくしてオリンピックの予算はスナリの考えはオカシイゾ
東区	免許返納しようと考えて矢先の提案で迷っている。足腰の故障を抱えながらポイント稼ぎは無理。上限2万といっても2千円だけ、これまでの制度は維持してほしい。意見交換会と言っているが意見を述べるとすぐ反論し意見の内容を薄めようとしている態度はアリバイ作りみえみえ。健康寿命延伸といいながら従来の利用者を制限することは筋が違う話だと思う。
東区	現状通りが一番いいと思う。新システムは問題が多すぎる。